

サイエンス・カフェ 34 @自然科学研究教育センター

二次元と三次元のあいだ

三次元空間の知覚と目の錯覚について

2018年

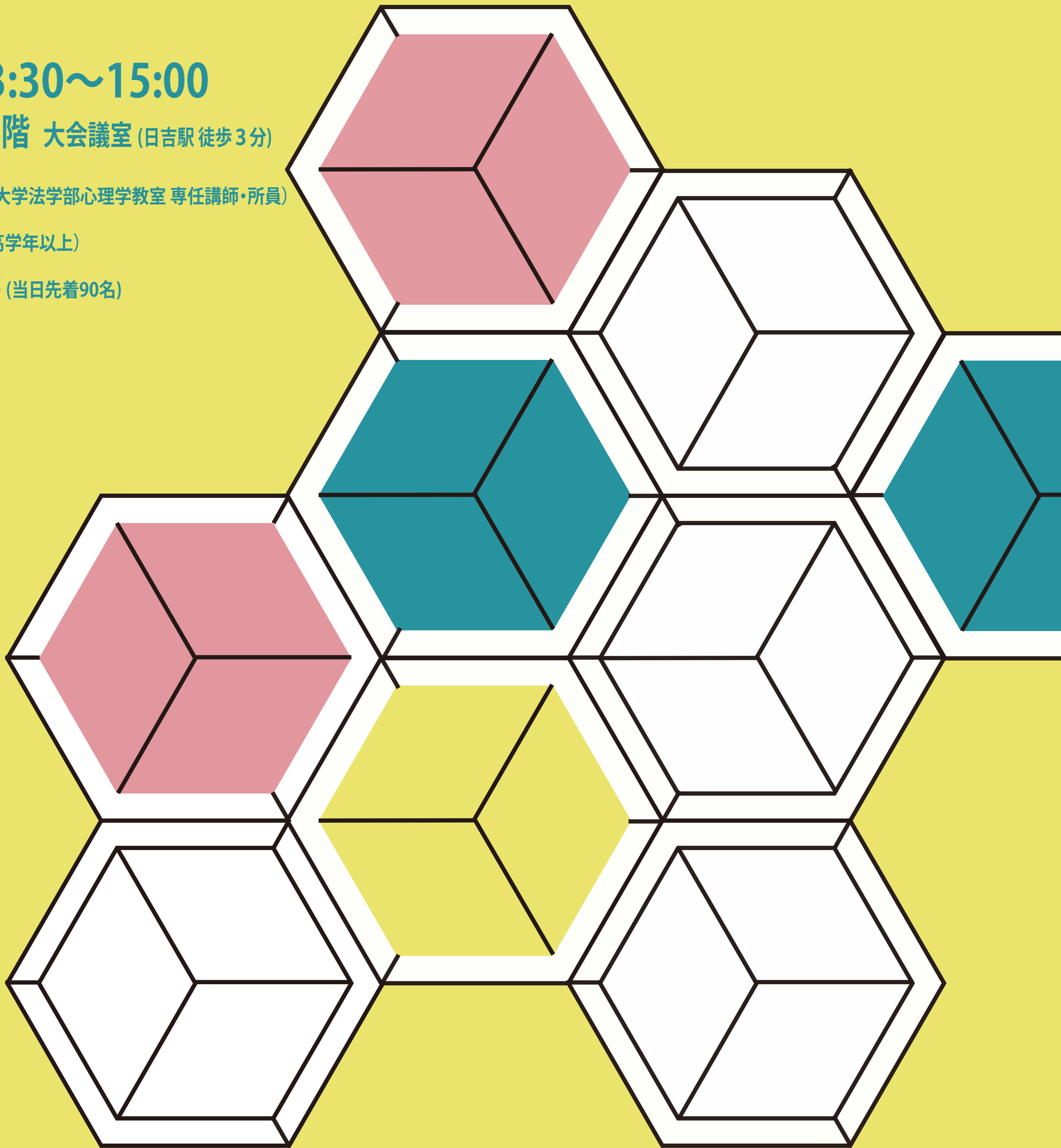
8月4日(土) 13:30~15:00

日吉キャンパス 来往舎2階 大会議室 (日吉駅 徒歩3分)

田谷 修一郎 (慶應義塾大学法学部心理学教室 専任講師・所員)

対象：一般の方 (小学校高学年以上)

参加費無料 / 申込不要 (当日先着90名)



体験型デモ・トレーニングあり

錯視とは目に見える色や形が本当の色や形とは異なって見える現象を指します。錯視が生じる背景には、見ることに不可欠な目と脳(心)の働きがあります。今回のサイエンス・カフェでは、講演者自身の発見した錯視を含む様々な錯視を沢山紹介するとともに、そのメカニズムについて解説します。「見る」ことをよくよく考えてみると、錯視とは単に目が「だまされた」結果だとは言い難い、ということをお伝えしたいと思います。



主催：慶應義塾大学 自然科学研究教育センター

REC for NS

☎ 045-566-1111

✉ office@sci.keio.ac.jp

🌐 <http://www.sci.keio.ac.jp/>



*天災・交通事情など予期せぬ事態により変更・中止となる場合があります。その場合、上記 web サイトでお知らせしますので、事前にご確認下さい。